【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【公開番号】特開2000-1432(P2000-1432A)
【公開日】平成12年1月7日(2000.1.7)
【出願番号】特願平10-165249
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｋ　31/045
　Ａ６１Ｋ　 7/00
　Ａ６１Ｋ　 7/48
　Ａ６１Ｋ　35/78
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｋ　31/045　ＡＥＤ
　Ａ６１Ｋ　 7/00　　Ｋ
　Ａ６１Ｋ　 7/00　　Ｃ
　Ａ６１Ｋ　 7/00　　Ｙ
　Ａ６１Ｋ　 7/00　　Ｗ
　Ａ６１Ｋ　 7/48
　Ａ６１Ｋ　35/78　　Ｍ
　Ａ６１Ｋ　35/78　ＡＤＡＣ

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　ヒノキチオール、メントール、カシュウおよびカシュウの抽出物よりなる群から選ばれる１種又は２種以上の成分を含有するアンドロゲン受容体結合阻害剤。
【請求項２】
　ヒノキチオール、メントール、カシュウおよびカシュウの抽出物よりなる群から選ばれる１種又は２種以上の成分とチクセツニンジンまたはチクセツニンジンの抽出物を含有するアンドロゲン受容体結合阻害剤。
【請求項３】
　ヒノキチオールを０．００１～５重量％含有する請求項１または２記載の阻害剤。
【請求項４】
　メントールを０．００１～５重量％含有する請求項１～３のいずれか１項記載の阻害剤。
【請求項５】
　カシュウまたはカシュウ抽出物を原生薬換算で０．００１～３０重量％含有する請求項１～４のいずれか１項記載の阻害剤。
【請求項６】
　チクセツニンジンまたはチクセツニンジン抽出物を原生薬換算で０．００１～３０重量％含有する請求項２～５のいずれか１項記載の阻害剤。
【請求項７】
　ヒノキチオール、メントール、カシュウおよびカシュウの抽出物よりなる群から選ばれ

る１種又は２種以上の成分を含有するアンドロゲン依存性疾患の予防および／または治療剤。

【請求項８】

ヒノキチオール、メントール、カシュウおよびカシュウの抽出物よりなる群から選ばれる１種又は２種以上の成分とチクセツニンジンまたはチクセツニンジンの抽出物を含有するアンドロゲン依存性疾患の予防および／または治療剤。

【請求項９】

ヒノキチオールを０．００１～５重量％含有する請求項７または８記載の予防および／または治療剤。

【請求項１０】

メントールを０．００１～５重量％含有する請求項７～９のいずれか１項記載の予防および／または治療剤。

【請求項１１】

カシュウまたはカシュウ抽出物を原生薬換算で０．００１～３０重量％含有する請求項７～１０のいずれか１項記載の予防および／または治療剤。

【請求項１２】

チクセツニンジンまたはチクセツニンジン抽出物を原生薬換算で０．００１～３０重量％含有する請求項８～１１のいずれか１項記載の予防および／または治療剤。

【請求項１３】

請求項１または２に記載のアンドロゲン受容体結合阻害剤を含有する化粧料組成物または医薬組成物。

【請求項１４】

請求項１または２に記載のアンドロゲン受容体阻害剤を含有する外用剤。